



ふるさと創世

(住み良い町にくらしの工夫)

実践項目

校区公民館

- 一、あいさつ運動
- 一、明るい地域づくり
- 一、子供達に夢と誇りを

住みよい町をめざし まちづくり委員会開催

平成二十三年五月二十日
（午後六時より、田迎公民館において、田迎校区まちづくり委員会総会が行われた。

総会は、三町内自治会長の木場氏の総合同会によって進められた。

前田会長の挨拶に続いて来賓挨拶があったあと、議長に社協長の東田氏を選出して総会は始められた。

議題は二十二年度の事業報告、決算報告、二十三年度の事業計画及び予算案が提案されて、全て承認された。

今年度は役員選出も行われた。役員の方々は次の通りである。

- 会長 前田 昇一氏
副会長 東田 勝明氏



第140号
平成23年7月25日
田迎校区公民館
館長 東 旭
編集委員
喜讀 宣友 吉住 久江
重安 和弘 西 朝徳
☎378-5878
編集責任 吉野元生

- 副会長 太田 国人氏
事務局長 西田 耕造氏
会計 田辺 武久氏
監査 木場 好氏
西 昭氏
- の七名を選出した。
なお、今年度の事業計画は、次の通りである。
- ◎地球温暖化防止策として日常生活の見直し
(1) 広報活動において、待たなしで進行する地球温暖化防止に対する認識を深め、家庭ごみの減量や省エネ生活を呼びかけましょう。
- (2) CO₂(二酸化炭素)ダイエツトコンテストや節水キャンペーンに積極的に参加しましょう。
- (3) 交通手段は徒歩や自転車や公共交通機関の利用でマイカーを自粛して化石燃料の節約を図りましょう。
- (4) 風力発電や太陽発電、太陽熱温水器等の自然エネルギーの使用を奨励して危機感を持って校区住民が一体となって取り組みましょう。
- ◎環境衛生や美化運動の推進
(1) EM活性液の有効利用で

環境破壊の原因となつて
いる生活排水の浄化に取
り組みます。
(2) 二の井手用水路を清流に
する活動を継続して行い
ます。
(3) EM活性液を各家庭に配
布して、洗濯、炊事に使
用し生活排水の浄化を図
ります。
(4) EM(有効微生物)活性液
とポカシ団子づくりを進
めます。
(5) 環境衛生面から蚊・ハエ
その他害虫などの発生源
となつている水路、下水
溝などを対象に薬剤散布
を行い、発生を抑制しま
す。
(6) プランターによる「花の
輪運動」を継続し「花の
町田迎」の名にふさわし
いまちづくりを推進しま
す。

田迎校区子育てサークル キューピークラブ



六月八日第二水曜日午前十
時から田迎地域コミュニティ
センターで「キューピークラ
ブ」が行われた。
当日は、赤ちゃん連れのお
母さん方が約40名程参加され
ていた。この日は「知って安
心、救急法」の内容で熊本市
消防局の平田出張所から六名
の消防士によって指導が行わ
れた。
講習では、自分の子どもの
事をきちんと知っておく事や
救急車を呼ぶ時の基礎的な事
についての指導があつていた。
母親は二班に分れて、赤ちゃ
んの心臓の蘇生法の実習等が
行われていた。母親は0才児
の場合と一才以上の二班に分
かれての講習を一人ひとり真



剣に受けていた。
月に一回の会であるので、
母親と民生委員や看護師の方々
との会話が花が咲くとの事だ
である。母親にとっては、母親
同士が顔見知りになつて、子
育てでのストレス発散にも役
立っている様であった。

(7) ごみ出しの「ルール」と
愛玩動物の「糞の始末」
の啓発に努めましょう。
◎地域と家庭と学校の連携
の更なる強化
(1) 小中学校の夏休み期間中
に総合学習の一環として
歴史探訪や工場見学を兼
ねて、子どもたちとの会
話とふれ合いの場に利用
します。
(2) 本年度も、小中学校の夏
休み期間中に歴史探訪の
実施を予定します。
(3) 学校が行う総合学習に、
まちづくり委員会やPT
Aは積極的に協力して、
子ども達の健全育成を図り
ます。
今年度も、まちづくり委
員会の活動に対しての協力
をお願い致します。

各学年共に競技には真剣さが
みられ、全員に元気あふれた態
度が見られ、本当に好感がもて
た。
特に自分の席で競技を応援す
る子ども達は各学年共に、さち
んと席について応援していた。
千名を超えるマンモス校では、
子ども達は乱れがちである。田
迎小の子どもは、席をはなれず
応援していた。学校としての躰
けがなされていると感じた。本
当にすばらしい学校である。
応援する保護者は月曜日とい
う事で、少なくて感じた。
六年生は最後に表現(組体操)
を披露したが、すばらしい出来
ばえに大喝采をうけていた。



台風が遠ざかった五月三十日
(月)朝から晴れ間が広がり、田
迎小学校では、二十九日から延
期した運動会が開催された。
田迎小の平成23年度テーマ
「かがやけ笑顔 ふかめる絆
勝利に向かって、つき進め」の
もとに、子ども達のにぎやかな
歌声の中で運動会は進められた。
競技は四年生の徒歩から始まっ
た。全員がセパレート式の中で
あって、決勝線まで懸命に走り
こんでいた。
特に一年生の徒歩では、六名
が一組になつて、50mの直線コー
スを走つていた。二ヶ月前に比
べると本当に逞しく成長し、元
氣いっぱいゴールに駆けこん
でいた。

グラウンド大会